

第2回いわき市まちづくり・未来づくり講演会
 地域振興課地域振興係
 ☎22・7414
 FAX 22・7609
 iwaki.g.jp
 chikishinko@city.iwaki.g.jp

催し
 17時
 12月17日(月) 15時30分〜

所 総合保健福祉センター
 演 買い物難民を救え！〜持続可能なビジネスモデル
 移動スーパ〜とくし丸の仕組み

いわきゆつたり館 開業20周年大感謝祭
 ☎43・0801
 11月18日(日) 10時30分〜
 内 体験エクササイズ、大抽選会など
 料 500円
 ※事前申し込みが必要ない

調 住友達也(株)とくし丸代表取締役
 定 百人(先着順)
 申 任意の様式に講演名・住所・氏名・電話番号・メールアドレスを記入し、〒970-8686 地域振興課へ(FAX可)
 期 11月19日(月)〜12月10日(月)
 消 印有効

保 福祉課地域福祉推進係
 ☎22・7007
 FAX 22・7590
 12月8日(土) 14時〜16時

権利擁護講演会
 保 福祉課地域福祉推進係
 ☎22・7007
 FAX 22・7590
 12月8日(土) 14時〜16時

所 産業創造館
 演 自分らしく百年人生〜成年後見制度と家族信託〜
 講 遠藤英嗣(日本成年後見法学会常任理事)
 定 10人(応募多数の場合抽選)

ベントや、健康づくり講演会・相談コーナーなど無料のイベントもありますので、詳しくは同館へお問い合わせください。

12/1(土) いわき駅前市民サービスセンターを臨時休所
 いわき駅前市民サービスセンター ☎35-0666
 12月1日(土)は、システムの更新に伴い、臨時休所します。不便をお掛けしますが、理解と協力をお願いします。

お知らせ Information
 いわき市民コミュニティ放送 (76.2MHz)
 ▶ 市政情報番組「いわきWith」
 毎週月曜日 19:00〜19:30
 毎週金曜日 13:00〜13:30 (再放送)
 毎週土曜日 8:30〜9:00 (再放送)
 ▶ GOOD DAY いわき プラス
 月〜金曜日 7:44〜/12:10〜
 ▶ 古紙回収実施の有無 (当日に放送)
 回収日が月〜金曜日 7:43ごろ
 回収日が土曜日 7:59ごろ

ラジオ福島 (1431KHz)
 市政情報番組 毎週土曜日 8:55〜
市政だより
 福島放送 11月10日(土) 11:40〜
 12月8日(土) 11:40〜
 福島中央テレビ 11月17日(土) 9:25〜
 福島テレビ 11月18日(日) 13:55〜
 テレビユー福島 11月24日(土) 9:25〜
シルミルいわき
 福島中央テレビ 11月25日(日) 11:40〜
 ※変更となる場合がありますので、ふるさと発信課ソーシャルネットワークグループ(☎22-7503)へお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

今月の納期 (納期限11月30日(金))
 後期高齢者医療保険料 第4期
 介護保険料 (第1号被保険者) 第5期
 個人事業税 第2期

いわき市の人口と面積
 人 口 342,871人 (− 205)
 男 169,532人 (− 146)
 女 173,339人 (− 59)
 世帯数 142,900世帯 (− 47)
 面 積 1,232.02km²
 平成30年10月1日現在/(前月比)

レポート 255
落語は誰かを笑顔・元気にする手段

Q 落語を始めたきっかけについて教えてください。
 子供の頃から、よく落語を聞いていました。大阪へ転勤した時に、嘶の会じゅげむの落語を聞きに行くと、雨の中、傘を差してつえをつき、落語を聞きに来た女性がいました。その方が、落語を聞いて元気になり、帰りにはつえを使うのを忘れて歩いている姿を見て、自分も誰かを元気にしたいと思い落語を始めました。落語は繰り返しで習得できる芸です。センスではなく、芸を体に染み込ませ、自分のものにするのが大切です。
 Q 落語をする時に気を付けていることは何ですか。
 落語は目的ではなく、誰かを笑顔にしたり、元気にしたりする手段だ

山椒家小粒 (本名・菅伸一) さん
 嘶の会じゅげむいわき支店代表。
 北九州市でアマチュア落語家として活動していたが、定年退職を期に本市に移住。妻と二人三脚で活動。

市民のひろば



くらしの郷デイサービスセンターの出前寄席では夫婦で息を合わせて紙切りを披露



イベントのテーマに合わせた落語で会場を盛り上げる山椒家さん

と考えています。そのため、聞く方が共感でき、楽しめる内容になるよう、依頼してくれた理由をよく聞き、披露する地域について勉強して、地域の特徴を落語に取り入れます。年代や性別などに応じて演目を選択し、内容にアレンジを加えるなどの工夫もしています。
 Q いわきでの活動を始めて反響はいかがですか。
 被災した地域の皆さんを元気にしたいと思い、妻と二人、勢いで北九州からいわきに来ました。いわきの方はみんな温かく、しっかりと落語を聞いてくれるので、どこで披露しても盛り上がります。北九州の方は、合間に問いかけをしたり、合の手を入れてきたりすることが多いです。それに対する返答を織り交ぜ

ながら話すのは難しいですが、鍛錬していますので、いわきの皆さんもぜひやってみてください。
 Q 今後の抱負をお願いします。
 詩人の方との共演や、ジャズや琵琶と落語のコラボレーションなど、これまでの経験を生かし、フラダンスやじゃんがらなど、いわきの特徴を取り入れた落語をやってみたいです。いわきでの認知度は低いですが、多くの方を笑顔に、そして元気にするため、さまざまな落語を披露しますので、ぜひ声を掛けてください。
 いわきと北九州は炭鉱の歴史があったり、合併を経験したり、似ている部分が多くあると感じています。今後は、活動を通して、いわきと北九州の懸け橋になればいいなと思っています。

ふくしまおさかなフェスティバルinいわき

県水産課 ☎024・521・7376
日 11月18日(日) 10時～15時
所 小名浜魚市場
内 郷土の魚料理の提供、試験操業の魚の販売など

案内

住生活総合調査に協力を

住まい政策課 ☎22・1178
住生活の安定・向上に係る総合的な施策を推進するため、12月1日現在で同調査を実施します。調査の対象となる世帯には、11月下旬



11月11日から17日は税を考える週間です

私たちの暮らしを支える大切な税について、この機会に考えましょう

平成30年度税に親しむキャッチフレーズ最優秀賞

税納め 笑顔で支える

税金は 社会を動かす

生徒の部 緑川千尋さん(田人中)

旬から調査票を配布しますので、協力をお願いします。

市登録手話通訳者選考試験を実施

障がい福祉課支援係 ☎22・7485
FAX 22・3183
日 12月2日(日) 10時～

所 総合保健福祉センター
対 20歳以上の市内居住者で、日常生活の手話通訳が適切にできる方

申 同課に備え付けの申込書に必要事項を記入し、〒970-8686 障がい福祉課へ(直接持参・FAX可)
期 11月22日(木)必着

県民手帳などを頒布

政策企画課統計分析係 ☎22・7411

県や県内市町村の最新統計資料、日常生活に役立つ情報などを掲載しています。

料 ①県民手帳Ⅱ500円 ②県勢要覧Ⅱ千500円

申 同課、各支所で
期 来年2月28日(木)

募集

保育士復職支援研修会の参加者

こども支援課保育・教育係 ☎22・7458

日 ①あさひ保育園Ⅱ12月4日(火) ②綴保育所Ⅱ12月5日(水) ③遠野保育所Ⅱ12月6日(木) ④本町保育所Ⅱ12月10日(月) ⑤四倉保育所Ⅱ12月11日(火)

時 9時～13時
対 保育士の資格を有しながら、現在就労していない潜在保育士や、保育士資格取得予定の方
定 6人(応募多数の場合は)

抽選)

申 同課へ ☎で
期 11月22日(木)

生活援助サービス従事者養成研修の受講者

地域包括ケア推進課事業推進係 ☎22・7465

日 12月18日(火)・20日(木)・25日(火)(全3回)
時 9時30分～15時30分

所 総合保健福祉センター
対 市内居住者で、全日程を受講できる方
定 20人(先着順)

申 11月15日(木)からニチイ学館いわき支店へ電話(☎21・7898)またはファクス(FAX 21・7931)で

介護費用適正化

嘱託職員

長寿介護課介護保険係 ☎22・1193

対 介護支援専門員などの資格または、介護に関する保健・医療・福祉の知識や経験を有する方
内 ケアプランなどの書類確認、整理票作成業務
定 2人

お知らせ

11月9日は119番の日です～119番の適正な利用を～



消防本部指令課 ☎22-0123

119番は、市民の皆さんと消防をつなぐ緊急通報専用の電話です。

最近、119番を使用した、災害情報や休日当番医などの問い合わせが見られます。このような問い合わせが多くなると、重要な緊急通報がつながりにくくなり、消防車・救急車がいち早く現場に駆け付けることが難しくなります。

災害情報や休日当番医などについては、消防テレホンガイド(☎23-0119)や、市ホームページなどで案内しています。

119番の適正な利用をお願いします。

秋季全国火災予防運動を実施～忘れてない？サイフにスマホに火の確認～

11/9～15

消防本部予防課予防係 ☎24-3941

空気が乾燥して強い風が吹き、火災が発生しやすい時期です。命と財産を火災から守るため、一人一人が防火を心掛けましょう。

○住宅用火災警報器「10年たったらとりカエル」

住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで火災を感知しなくなることがあるため、危険です。いざというときに、正常に作動するよう、10年を目安に取り換えましょう。

○スプレー缶などは正しく処分を

市内の住宅でスプレー缶が原因となる火災が発生しています。ガス抜きは缶に穴を開けず、ガス抜きキャップを使用するなどして、完全にガスを出し切り、正しく処分しましょう。

新病院のボランティアスタッフ

総合磐城共立病院総務課総務係 ☎26・6791
FAX 26・2224

対 心身ともに健康で、月2回以上、平日3時間程度活動できる方
内 患者の見守り、再来受付機の操作補助、医療費支払いの案内など

申 同課へ ☎で
期 11月30日(金)
※詳しくは、同課へお問い合わせください。

生涯学習プラザ市民講座の受講者

☎37・8888
FAX 22・5555
日 ①親子でレザークラフトⅡ12月8日(土)・15日(土)(全2回) ②ラベル作りⅡ12月23日(日)

第33回障がい者作品展を開催

障がい福祉課事業係 ☎22-7486

12月3日から9日は障害者週間です。障害者差別解消法や、障がい者の福祉について理解や関心を深めましょう。同週間に合わせて同展を開催します。

日/所 11月30日(金)～12月7日(金) 10時～18時(12月7日は14時まで) / イオンモールいわき小名浜